

■日時：2015年11月17(火)～20日(金)

■場所：ネパール カトマンズ

■主催：ネパール公共インフラ・交通省(MoPIT)、日本環境省(MOE)、国際連合アジア太平洋経済社会委員会(UN ESCAP)、国際連合地域開発センター(UNCRD)

■テーマ：レジリエンスのための EST-アジアの安全で、スマートで、低炭素でレジリエントな都市の構築のために

持続可能な開発のための安全、気候と災害にレジリエントな交通地域セミナー

第1日目 2015年11月17日			
時間	プログラム(案)	講演者	所属・肩書き
08:00-09:00	受付		
09:00-09:15	全体会議1 地域セミナー開会式		
	1. オープニングスピーチ	Mr. Peter O' Neill	ESCAP 交通政策開発部門チーフ
	2. オープニングスピーチ	高瀬 千賀子	UNCRD 所長
	3. オープニングスピーチ	Mr. Gajendra K. Thakur	ネパール公共インフラ・交通省 MOPIT 事務次官
09:15-9:35	全体会議2 交通とポスト2015年開発アジェンダ		
	1)2015年開発アジェンダの中の持続可能で内包的な交通開発:世界的と地域的概観	Mr. Peter O' Neill	ESCAP 交通政策開発部門チーフ
9:35-10:00	全体会議3 交通の安全		
	1)道路交通安全の10年:地域の道路交通安全	Mr. Madan B Regmi	ESCAP 経済情勢役員
10:00-10:30	コーヒー/ティーブレイク		
10:30-11:30	1)アジアの道路交通安全の改善:GRSPの観点から	Ms. Cessie Pethi	世界交通安全パートナーシップ(GRSP)地域アドバイザー
	2)鉄道の安全	Mr. Vinod Bhatia	インド、ニューデリー 鉄道省 局長
	3)郊外の道路の交通安全	Mr. Sanjin Han	韓国交通研究院交通安全調査グループ主任研究員
11:30-13:00	全体会議4 交通安全を改善するための優れた各国の経験		
	1)ネパール・カトマンズでの「飲んだら乗るな」キャンペーンの成功	Mr. Jaya Bahadar Chand	ネパール警察副監査官
	2)バングラデシュの国立高速道路の事故多発地域への対応	Mr. Md. Kamrul Haque	バングラデシュ道路高速道路交通部門監督技師
	3)カンボジアでのデータ収集、分析と根拠に基づいた道路交通安全政策の実施	Mr. Hong Sinara	カンボジア公共事業・運輸省 局次長
	4)タイでの道路交通安全改善のためのイニシ	Ms. Chuthinthorn	タイ交通政策計画局政策計画

	アティブ	Mankhong	分析官
	5)道路交通安全関連の国連会議の実施	Mr. Nguyen Van Thach	ベトナム交通・運輸省交通安全 全局局長
13:00-14:00	ネットワーキングランチ		
14:00-15:30	全体会議 5 交通と気候適応した交通インフラ計画への気候変動の影響		
	1)交通と気候適応した交通インフラ計画への 気候変動の影響	Mr. Yusaf Samiullah	英国 Y&D International Consulting, Ltd 理事長
	2)持続可能な交通:気候変動と気象災害影響 への緩和戦略と適応	Mr. Abdul Quium	交通専門家
	3)気候適応と災害にレジリエントな交通インフ ラの計画と設計:フィリピンの経験	Mr. Ernesto V. Alday, Jr.	フィリピン公共事業省次席技 師 III
15:30-16:00	コーヒー/ティーブレイク		
16:00-17:00	全体会議 6 災害にレジリエントな交通の計画と開発		
	1)災害にレジリエントな交通インフラの計画と 開発	Mr. Yusaf Samiullah	英国 Y&D International Consulting, Ltd
	2)中国での災害にレジリエントな交通インフラ の開発	Prof. Linsheng Gu	四川大学—香港理工大学災 害管理と復興研究所
17:30-21:00	2030 年までのカトマンズ盆地一帯での持続可能な交通を想定した ICIMOD 特別会議		
17:30-17:35	歓迎の挨拶		ICIMOD 代表
17:35-18:35	パネルディスカッションと議論		
18:35-18:50	閉会の辞(結論)		UNESCAP
			ICIMOD
			UNCRD
19:00-21:00	ICIMOD 主催のレセプション兼公開討論		

交通と気候変動のための地域対話

第2日目 2015年11月18日			
時間	プログラム(案)	講演者	所属・肩書き
09:00-09:30	歓迎の挨拶		アデナウアー財団アジア・太平洋のエネルギー保障と気候変動地域プロジェクト(RECAP)理事
	歓迎の挨拶	Mr. Rabindra Nath Shrestha	ネパール公共インフラ・交通省(MPIT)局長
09:30-10:30	対話セッション		
	■パリでの交通部門で危機に瀕していること	Mr. Cornie Huizenga	SLOCAT 事務総長
	■交通関連の各国が自主的に決定する約束草案(INDC)の分析を含む EST 地域の交通と気候変動の概要	Mr. Karl Peet	SLOCAT 調査部長
	■政策分析、ASEAN 地域の交通と気候変動	Mr. Tali Trigg	ASEAN-ドイツ技術公社(GTC) 共同 ASEAN 地域の陸上交通部門のエネルギー効率と気候変動緩和チームリーダー
10:30-11:00	コーヒー／ティーブレイク		
11:30-12:30	交通と気候変動の主要メッセージの議論の促進		
	■交通部門の脱炭素化はアジアにとって現実的で長期的な選択肢なのか？		
	■アジアの交通部門における気候レジリエンス(緩和)は最優先事項		
	■低炭素交通への転換によりアジアの広範囲の経済的利益が得られる		
	■持続可能な低炭素交通は接続性とアクセス性を向上する		
	■低炭素交通の採用には新たなビジネスモデルが必要		
12:30-13:00	COP21 後の低炭素交通推進のための EST 地域の次のステップについての円卓会議		
13:00-14:00	ネットワーキングランチ		

第9回政府間アジア地域 EST フォーラム

(レジリエンスのための EST-アジアの安全で、スマートで、低炭素でレジリエントな都市の構築のため
に)

2015年11月18-20日

ネパール、カトマンズ

第2日目 2015年11月18日			
時間	プログラム(案)	講演者	所属・肩書き
07:00-14:00	受付		
14:00-15:00	第9回アジア EST フォーラム公式開会式		
14:00	1. 歓迎の挨拶	Mr.Gajendra Kumar Thakur	ネパール公共インフラ・交通省 事務次官
14:05	2. 開会の挨拶	高瀬千賀子	UNCRD 所長
14:10		Mr. Peter O' Neill	UN ESCAP 交通政策開発部門 チーフ
14:15		Mr.Jamie McGoldrick	国連地域コーディネーター、ネ パール担当
14:20		早水 輝好	日本環境省大臣官房審議官
14:25		Hon. Mr. Bijaya Kumar Gachhadar	ネパール副首相及び公共イン フラ・交通省大臣
14:40	3. 主賓挨拶	Rt. Hon' ble Mr. K. P. Sharma Oli	ネパール首相
14:50	4. 集合写真		
15:00-15:30	コーヒー／ティーブレイク		
15:30-18:00	全体会合 1 安全で気候と災害にレジリエントな交通システム－いかにしてレジリエントな社会を構築できるか？		
	議長:	Hon. Mr. Bijaya Kumar Gachhadar	ネパール副首相及び公共イン フラ・交通省大臣
	ファシリテーター／司会者:	Mr.C.R.C. Mohanty	UNCRD 環境プログラムコーデ ィネーター
	記録・報告:	Mr. Simon Ka Wing Ng	Civic Exchange 研究所長
	バックグラウンドペーパーの発表: 1) レジリエントな社会の構築－アジアの安全 と気候適応と災害にレジリエントな交通システ ムを目的とする	Mr. Madan B. Regmi	ESCAP 経済情勢役員
	2)低炭素交通－健康と気候への恩恵	Prof. Jac Wismans	スウェーデン チャルマース工 科大学

第9回アジア EST 地域フォーラム プログラム仮訳

	3)レジリエントで持続可能な開発のためのネパールの交通安全戦略	Mr. Saroj Pradhan	ネパール公共インフラ・交通省 (MoPIT) 局長
	4)レジリエンスの不可欠な部分としての大気環境—持続可能な交通ソリューションを通じたレジリエントなヒンドゥークシュ・ヒマラヤ・コミュニティの構築	Mr. Arnico K. Panday	国際山岳開発センター (ICIMOD) 大気イニシアティブプログラムコーディネーター 大気研究主幹
	パネルディスカッション: 1.	Ms. Elly Sinaga	インドネシア運輸省研究開発局局長
	2.	Ms. Reggie B. Ramos	フィリピン運輸通信省
	3.	Mr. Stefan Kohler	国際復興プラットフォーム (IRP)/UNOPS
	4.	Mr. Cornie Huizenga	SLoCaT 事務総長
	5.	元田良孝教授	岩手県立大学
19:00-21:00	歓迎レセプション ホスト: ネパール公共インフラ・交通省 (MoPIT)		

第3日目 2015年11月19日			
時間	プログラム(案)	講演者	所属・肩書き
8:00-10:00	技術的実地調査 実施場所:カトマンズ		
10:30-12:00	全体会合 2:ネパール専門会議 レジリエントで持続可能な開発のためのネパール国家 EST 戦略(2015-2040)-いかにネパールはレジリエントで持続可能な交通に融資し、実行しうるのか		
	議長:	Mr.Rapindra Prasad Adhikari	ネパール議会開発委員会 /国会議員省事務次官
	ファシリテーター/司会者:	Prof. Marie Thynell	イエーテボリ大学平和と開発研究准教授
	記録・報告:	Ms. Bronwen Thornton	Walk 21 開発部長
	<u>バックグラウンドペーパーの発表:</u> 1) ネパール全体会議:レジリエントで持続可能な開発のためのネパールの EST 戦略	Mr. Surya Raj Acharya	ネパール、運輸政策研究所所長
	2) ネパールのための気候と災害にレジリエントな交通システムとインフラ開発	Mr. Kamal Pande	交通インフラ専門家
	3) 交通安全と都市のレジリエンス:阪神淡路大震災の教訓	河内 紳吾	日本、兵庫県
	パネルディスカッション: 1.	Mr. Dato James Chan Khay Syn	マレーシア、クチン南市市長
	2.	Mr. Jagdish Chandra Pokharel	ネパール国家計画委員会前副議長
	3.	Mr. Tyrrell Duncan	アジア開発銀行 交通技術顧問
	4.	Mr. Stefan Kohler	国際復興プラットフォーム (IRP)/UNOPS
	5.	Mr. Armin Wagner	ドイツ国際協力公社交通政策顧問サービス・チームリーダー
	6.	森 幹尋	日本工営株式会社
	[道路部門における地球危機管理技術を主流化するための世界銀行プロジェクトのハンドブック/ツールキットの紹介]	森 幹尋	日本工営株式会社
12:00-13:00	ネットワーキングランチ		
13:00-14:30	全体会合 3:国のイニシアティブ/ バンコク 2020 年宣言の功績		

	[国のプレゼンテーション-(a)主な功績/新しいイニシアティブ;(b)直面した重要な課題と(c)将来の行動のためのパイプラインとしてのメガプロジェクトと基本計画を含む主要計画]		
	議長:	Hon. Dr. Bounchanh Sinthavong	ラオス公共インフラ・交通 省大臣
	ファシリテーター/司会者:	Mr. G. R. C. Mohanty	UNCRD 環境プログラムコ ーディネーター
	記録・報告:	Mr. Simon Ka Wing Ng,	Civic Exchange 研究所長
	国別報告:		アフガニスタン代表者
			バングラデシュ代表者
			ブータン代表者
			カンボジア代表者
			インドネシア代表者
			インド代表者
			日本代表者
			大韓民国代表者
			ラオス代表者
			マレーシア代表者
14:30-16:30	全体会合 3(続き): 国のイニシアティブ/ バンコク 2020 年宣言の功績 [国のプレゼンテーション-(a)主な功績/新しいイニシアティブ;(b)直面した重要な課題と(c)将来の行動のためのパイプラインとしてのメガプロジェクトと基本計画を含む主な計画]		
	議長:	Hon. Mr. Anuradha Jayarathne	スリランカ マハウエリ開発 と環境省副大臣
	ファシリテーター/司会者:	Mr. Peter O' Neill	UN ESCAP 交通政策開発 部門チーフ
	記録・報告:	Prof. Marie Thynell	イエーテポリ大学平和と開 発研究准教授
	国別報告(続き):		モルディブ代表
			ミャンマー代表
			ネパール代表
			パキスタン代表
			フィリピン代表
			スリランカ代表
			タイ代表
			東ティモール代表
	パネルディスカッション:		ベトナム代表
		1.	Ms. Reggie B. Ramos
	2.	Ms. Khizer Javaid	パキスタン通信省部長

	3.	Ms. Chuntinthorn Mankhong	タイ運輸省政策計画分析官
	4.	Prof. Sanjivi Sundar	インド エネルギー資源研究所(TERI)
	5.	Prof. Huapu Lu	中国 清華大学交通工学研究所所長
16:30-17:00	コーヒー／ティーブレイク		
17:00-18:30	全体会合 4 バンコク 2020 年宣言の実行による各国の主な課題、進展と功績－愛知(2005)からカトマンズ(2015)への移行		
	<u>議長:</u>	Hon. Mr. Abdullah Al Islam Jakob	バングラデシュ環境森林省副大臣
	<u>ファシリテーター／司会者:</u>	Mr. Cornie Huizenga	SLoCaT 事務総長
	<u>記録・報告:</u>	Mr. Armin Wagner	ドイツ国際協力公社(GIZ) 交通政策顧問業務チームリーダー
	<u>バックグラウンドペーパーの発表:</u> バンコク 2020 年宣言の実行による各国の主な課題、進展と功績－愛知(2005)からカトマンズ(2015)への移行	Mr. Todd Litman	カナダ ヴィクトリア交通政策研究所(VTPI)創設者／所長
	パネルディスカッション:[バンコク 2020 年宣言の実行の進展と見直し] 1.	Mr. Govind Raj Pokharel	ネパール 国土計画委員会前副議長
	2.	Mr. Kinley Dorji	ブータン情報通信省次官
	3.	Mr. Nguyen Van Thach	ベトナム交通・運輸省局長
	4.	Mr. Chan Dara	カンボジア公共事業省局長
	5.	Prof. Marie Thynell	イエーテボリ大学平和と開発研究准教授
	<u>[「2015年日本の交通と環境」報告の開始]</u>		エコモ財団
試案についての協議－新しい活動			
1. アジアのレジリエントでスマートな都市を構築するための南アジアと東南アジアの準地域トレーニングワークショップ 2. ブータンの LRT (次世代型路面電車)システムのフィージビリティ・スタディー			
19:00-21:00	レセプション ホスト: 持続可能な低炭素交通構想(SLoCaT)		

第4日目 2015年11月20日			
時間	プログラム(案)	講演者	所属・肩書き
09:00-10:30	全体会合 5 レジリエントな交通インフラとサービスへの資金 [この会議はレジリエントな交通システムとインフラを途上国で構築するために官民パートナーシップ(PPP)を含むパートナーシップ、およびさまざまな投資の選択肢に対処することを目指します。このセクションは民間部門、開発銀行、二国間、多国間の援助機関がこの点に関して潜在的な役割についての議論に建設的に従事することも目指します。さらに、気候変動とますます頻発する自然災害の面でのレジリエンスの新たな分野の持続可能なビジネスチャンスへの民間部門による積極的な従事に対する地域全体の各国間の意識と合意をも目指します。]		
	議長:	Mr. Kinley Dorji	ブータン情報通信省次官
	ファシリテーター/司会者:	Mr. Stefan Kohler	国際復興支援プラットフォーム (IRP)/UNOPS 災害リスク削減 (DRR)レジリエンスプログラム 代表
	記録・報告:	Mr. Surya Raj Acharya	ネパール政策開発研究所 所長
	バックグラウンドペーパーの発表: 1) アジアでの持続可能な交通インフラのギャップを埋めるには	Mr. Collin Hughes	交通開発政策研究所(ITDP) 国家政策と事業評価理事
	2)レジリエントな交通インフラの構築のための官民パートナーシップ	Pawan Mulukutla	インド EMBARQ
	パネルディスカッション: 1.	Mr. Muhammad Athar	パキスタン、カラチ市役所 局長
	2.	Mr. Tyrrell Duncan	アジア開発銀行 交通技術顧問
	3.	Mr. Giok Seng Lee	クアラルンプール アジア太平洋天然ガス自動車協会 (ANGVA)
	4.	Mr. Cornie Huizenga	SLoCaT 事務総長
10:30-12:00	全体会合 6 レジリエントな郊外のコミュニティのための持続可能な郊外交通、食糧安全保障と貧困撲滅		
	議長:	Ms. Elly Sinaga	インドネシア運輸省研究開発局 局長
	ファシリテーター/司会者:	Mr. Peter O' Neill	UN ESCAP 交通政策開発部門 チーフ
	記録・報告:	Ms. Bronwen	Walk21 開発部長

		Thornton	
	バックグラウンドペーパーの発表: 1) レジリエントな郊外のコミュニティのための持続可能な郊外交通、食糧安全保障と貧困撲滅	Mr. Karl Peet	SLoCaT 調査部長
	2)	Mr. Jasper Cook	東南アジア地域アクセスプログラム(SEACAP) とアジアコミュニティアクセスプログラム(ASCAP)プロジェクトマネジャー
	3)	Mr. Manoj Shrestha	ネパール 道路メンテナンス DFID チームリーダー郊外アクセスプログラム(RAP)
	パネルディスカッション: 1.	Mr. Dinesh Chandra Devkota	ネパール国家計画委員会
	2.	Mr. Safiqal Islam	バングラデシュ道路交通及び橋梁省 道路・ハイウェイ局
	3.	Mr. Viengsavath Siphandone	ラオス公共インフラ・交通省局長
	4.	Mr. Abdul Wassay Rahim	アフガニスタン都市開発省大臣上級技術顧問
12:00-13:00	ネットワーキングランチ		
13:00-14:30	全体会議7 アジアの交通部門の気候適応とレジリエンス		
	<u>議長</u>	Hon. Mr. Ali Amir	モルディヴ環境エネルギー省副大臣
	<u>ファシリテーター／司会者:</u>	Mr. Tali Trigg	ASEAN 地域の陸上交通部門のエネルギー効率と気候変動緩和チームリーダー
	<u>記録・報告</u>	Mr. Colin Hughes	交通開発政策研究所所長 (ITDP)
	バックグラウンドペーパーの発表: 1)アジアの交通部門での適応－COP21 のための推奨	Mr. Cornie Huizenga	SLoCaT パートナーシップ事務総長
	2)レジリエントな社会に向けたより広範囲の接続性のためのインドの鉄道	Mr. Vinod Bhatia	インド鉄道省局長
	3)レジリエントで低炭素な交通ソリューションー		国際鉄道連合(UIC)

第9回アジア EST 地域フォーラム プログラム仮訳

	ポスト 2015 年開発コンテキストの鉄道の役割		
	4) ポスト 2015 年開発コンテキストの気候にレジリエントな交通インフラとネパールでの気候変動適応アジェンダ	Mr. Govinda Prasad Kharel	ネパール公共事業運輸省次官補
	パネルディスカッション:	Mr. Abdul Wassay Rahim	アフガニスタン都市開発省大臣上級技術顧問
	1.	Mr. Harsha Kumara Wickramasinghe	スリランカ電力・エネルギー省局長
	2.	Mr. Aung Ye Tun	ミャンマー運輸省次官補
	3.	Mr. Vinod Bhatia	インド鉄道局長
	4.	Prof. Alexiz Kai Hon Lau	中国香港科技大学教授／学部長
	5.		
17:00-18:00	議長サマリーの採択	Hon. Mr. Bijaya Kumar Gachhadar	ネパール副首相及び公共インフラ・交通省大臣
	<u>ファシリテーター／司会者:</u>	Mr. C.R.C. Mohanty	UNCRD 環境プログラムコーディネーター
		Mr. Cornie Huizenga	SLoCaT 事務総長
18:00-18:30	第9回アジア EST フォーラム公式閉会式		
	閉会の挨拶	高瀬千賀子	UNCRD 所長
		Peter O' Neill	ESCAP 交通政策開発部門チーフ
		早水 輝好	日本環境省大臣官房審議官
		Hon. Mr. Bijaya Kumar Gachhadar	ネパール副首相及び公共インフラ・交通省大臣
18:30-19:00	記者会見		